

1 . 松本地域健康産業推進協議会の会員企業・団体数

平成28年度 266団体 (平成29年3月31日時点)



平成29年度 307団体 (平成30年3月31日時点)

41団体増

2 . 健康産業フォーラムの開催

	期日 / 会場	内 容
第1回	平成29年5月29日(月) (ホテルモンターニュ松本)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 保育園、幼稚園職員を対象としたラクトフェリン摂取による冬季感染症の研究 ：森永乳業(株) 素材応用研究所 機能素材開発部 山内 恒治 氏
第2回	平成29年7月22日(土) (ホテルブエナビスタ)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「糠を美味しく残した新しいコメで「健康」になろう」 ：東洋ライス(株) 代表取締役社長 雑賀 慶二 氏 ➤ 「人々を健康にする金芽米」 ：聖路加国際病院 栄養科 マネージャー 岩間 達子 氏
第3回	平成29年10月27日(金) (あがたの森文化会館)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「社員も会社も健康に！～中小企業でもできる健康経営」 ：日本生産性本部メンタルヘルス研究所 研究主幹 根本 忠一 氏
第4回	平成30年3月22日(木) (Mウイング)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 松本ヘルス・ラボ設立 1 周年記念 「立川らく朝の健康独演会」 ：落語家・医学博士 立川らく朝 氏



< 第2回 >
東洋ライス(株)
代表取締役社長
雑賀 慶二 氏



< 第4回 >
落語家・医学博士
立川らく朝 氏

3 . 実用化検証・実証実験事業等（4件）

分野	事業者名 (実証費用)	内容
健康経営	松本信用金庫 (100万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 平成28年11月1日～平成29年3月31日 ・ 健康経営の戦略的導入が経営改善に対して寄与する効果を検証した。 ・ 昨年度「健康づくりチャレンジ宣言」を実施した企業のフォローアップを通じて、経営層が「健全な企業体質」を構築することができた。
生涯現役 & 雇用創出	(株)オールアバウト (90万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 平成29年10月～平成30年2月 ・ 趣味講座の中間資格者を育成することで、趣味から就労へのスムーズな移行や、地域での活躍に関して可能性を調査した。（題材：フラワーゼリー） ・ 講師とサポーターをそれぞれ認定。また、市内商業施設等との連携可能性を検討した。
介護	松工・人材育成支援ネットワーク (40万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 平成29年6月～12月 ・ 「前方大車輪式ラフ・ロード車いす」の試作機を製作し、試作機を公共施設内などで実走し・評価した。 ・ 市販の車いすと比べて、砂利道等での走行性の優位性や、低速ギアによる負担軽減を確認した。
食品	(株)今井恵みの里 (52万円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間 平成30年1月～3月 ・ 松本市今井産のリンゴの果汁を活用した「ご当地限定の飴」を製造し、通年で特産品がPRできる手軽な商品を開発。 ・ 2種の試作品が完成。飴製造企業のネットワークでマーケット調査を実施し、商品改良と販売方法の検討を行った。



オールアバウト
フラワーゼリー教室



松工・人材育成支援ネットワーク
車いすの試験走行

4 . 健康産業関連製品の展開支援

➤ 健康寿命延伸製品普及事業補助金

対象製品の購入者に対して、販売価格が5万円を超える指定製品の購入価格の20%を補助する制度。（上限5万円）

H29年度は、計10件の補助を通じて製品の展開を支援。

企業名	製品名	補助件数	定価
テスコム電機(株)	真空ミキサー TMV2000VT	9件	75,000円
(株)デリカ	電動アシスト四輪自転車 “けんきゃくん”KSC-V2	1件	277,500円
件数・補助額の合計		10件	179,500円

実際の価格は購入店舗により異なります。



真空ミキサー
TMV2000VT



けんきゃくん
KSC-V2

➤ 銀座NAGANOでのPR事業支援

松本の農産物×テスコム電機(株)「真空ミキサー」のPRイベントを実施。市農政課の協力の下、推進協議会にて、農産物手配や銀座NAGANOとの調整等を支援。



5 . 第7回世界健康首都会議の開催

- 開催日：平成29年11月16日(木)・17日(金)
- 会 場：松本市中央公民館
- 参加者：2日間で延べ1,600名（28年度実績1,500名）
- テーマ：健康が人と地域をつなぐまち
- 内容： 基調講演 オランダ王国保健・福祉・スポーツ省 および オランダ患者連盟 の取組み
企業・大学等の事例発表
サイバーダイン(株)、千葉大学、臼杵市医師会コスモス病院 他
パネルディスカッション



オランダ王国 保健・福祉・スポーツ省
エルウィン・エイシンガー 氏



オランダ患者連盟
マルゴ・ブランツ 氏

6 . 第7回世界健康首都会議の開催

➤ パネルディスカッション



コーディネーター：小宮山 宏 氏
(三菱総合研究所 理事長)

パネリスト：真野 俊樹 氏
(多摩大学大学院教授)

清原 裕 氏
(久山町ヘルスC&Cセンター長)

遊間 和子 氏
(株)国際社会経済研究所情報社会研究部)

齊藤 岳彦 氏
(イオンリテール(株) 取締役執行役員)

➤ ブース出展 (23団体)



➤ 健康弁当「やさしさお届け弁当」



松本大学人間健康学部健康栄養学科の
学生と株式会社王滝が共同開発
信州ACEプロジェクト申請、商品化

7. 健康経営（まちを「歩こうBIZ」プロジェクト）

- ゲーム性を持たせたウォーキングアプリを活用して、**企業対抗**での歩数ランキングを2ヵ月間実施
- 通勤時に限らず、日常的に楽しみながら運動できるよう、参加者の健康増進を促進

参加者数 505名
参加団体数 22企業・団体

参加者募集 まちを「歩こうBIZ」プロジェクト 発進 発信!
 実施期間 2017年10月1日(日)～11月30日(木)

運動や試着中の運動を促す取組みとして、市内協力事業所と連携して松本市が実施する取組みです。

松本市では、昨年引き続き「歩こうBIZ & Cycle BIZ」を実施します。今年は、ゲーム性を持たせたウォーキングアプリ「aruku&（あるく）」を使い、通勤等に取らず、日常的に楽しみながら健康増進を目指します。

この機会に企業・団体単位で参加して、みんなで歩数やウォーキングポイントを目指し、そして最終的に松本市内を歩きまわすか？松本市の市街地を完全ウォーキングツアーを実施します。また、市内の街並みに登場してもらい、お得意な情報も「aruku&（あるく）」に発信されます。取得したポイントや歩数などの上位企業には、松本地域健康産業推進協議会より表彰があります。また、参加者にもポイント上位者にはプレゼント等の特典もあつきます。

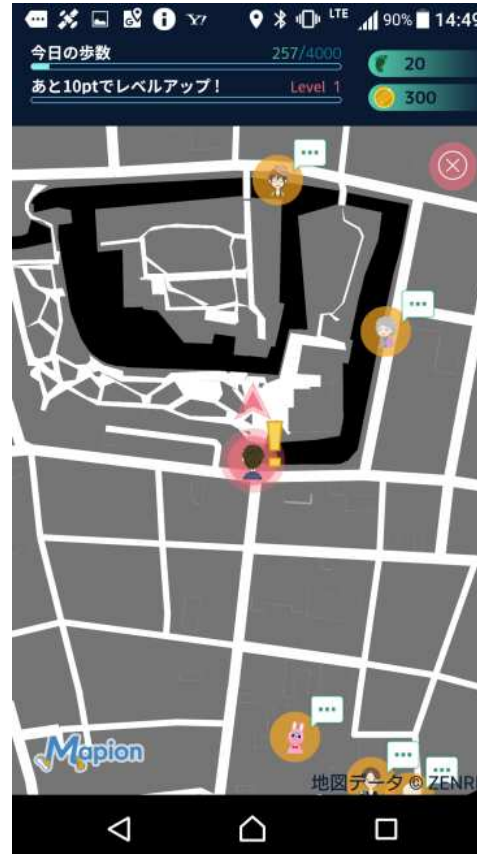
申込期間 2017年9月4日(日)～9月19日(水)
対象者 松本地域内在勤者、在住者(1,000名迄)
応募単位 企業・団体(最低5名)または個人
お申込み 企業・団体名と「代表者名」(個人の場合は氏名)、「電話番号」、「メールアドレス」、「参加想定人数」をFAXまたはメールでお申し込みください。
お申し込み先 松本市商工観光部健康産業・企業立地課 担当:保科
 FAX:0263-34-3008
 メール:kenkou-sangyou@city.matsumoto.lg.jp

参加方法
 ①アプリ「aruku&（あるく）」をダウンロードし、インストールしてください。
 ②アプリ起動後、画面右下の「スタート」ボタンをタップして参加します。
 ③画面左上の「スタート」ボタンをタップして参加します。
 ④画面右下の「スタート」ボタンをタップして参加します。

賞品・結果発表
 ポイントはアプリ内でリアルタイムで発表されます。最終終了後、歩数ランキング上位の企業・団体に表彰があります。また、参加者の個人ポイントランキング上位者にはプレゼントがあります。個人レベルはアプリ上で発表はしていません。

ウォーキングアプリ「aruku&（あるく）」の利用イメージ

美しく生きる。健康寿命延伸都市・松本 × 市民歩こう運動 × 長野県地域元気づくり支援活用事業
 主催：松本地域健康産業推進協議会 事務局：松本市商工観光部健康産業・企業立地課
 お問い合わせ先：0263-0874 松本市大字3-6-13 松本市商工観光部健康産業・企業立地課 担当:保科
 TEL:0263-34-3296



- 市街地に点在するアイコンに近づくと、ミッションが表示
- ミッションを達成すると、アイテムやポイントがもらえる
- ランキングを行うことで、参加者のモチベーションを維持

8 . 松本ヘルス・ラボ

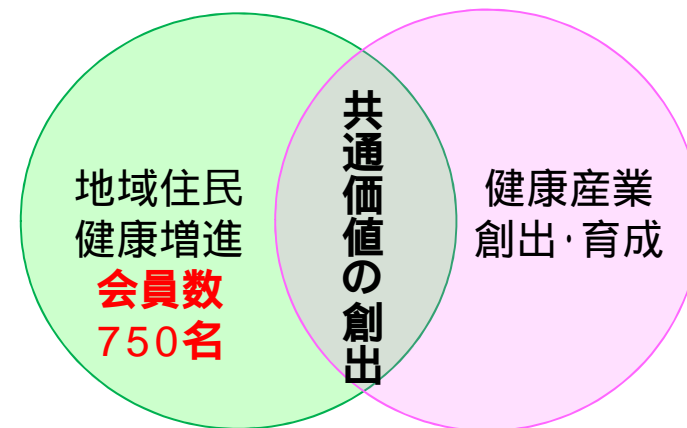
松本ヘルス・ラボが共創に向けて提供するサービス

【企業向け】市民参加による健康産業創出の場

市民と企業が共創して、新しいビジネスを実証する場

【市民向け】健康づくりの機会提供

自分自身の健康について考え、取り組む場



企業へのサービス（モニタリング、ワークショップ）



会員(市民)へのサービス（健康プログラム、チェック）



8 . 松本ヘルス・ラボ

(1) 【市民向け】健康増進プログラムの提供

- 平成29年度は、ラジオ体操講座を年間プログラムの軸に据え、日常生活での気軽な運動を促進
- 松本地域健康産業推進協議会の企業と連携した多彩な健康プログラムを実施



N H Kでおなじみの多胡肇先生
によるラジオ体操講座



【横山薬局】
健康の集い



【テスコム電機】
真空ミキサーの
デモンストレーション



【東洋ライス】
金芽米のおいしい話



【松本ガス・王滝】
料理教室

全体参加者数

- (1) 健康増進プログラム：1,769人
- (2) 健康チェック：499人
- (3) イオンモールウォーキング：600人

8 . 松本ヘルス・ラボ

(3) 【市民向け】ヘルス・ラボ会員へのサービスの充実・オフィスの活用

➤ 会員証提示による優待サービス

市内の店舗等で、会員証を提示することで割引などの優待サービスを提供(松本地域健康産業推進協議会の会員企業)

現在52店舗が協賛



➤ 定期的な健康相談会

保健師による定期的な健康相談(毎週火曜日)や健康チェックの実施



➤ 設備の充実

松本ヘルス・ラボオフィスに体組成計(Inbody)及び骨密度計(GE製)を導入し、健康の見える化を実施



8 . 松本ヘルス・ラボ

(4)【企業向け】企業向けサービスの事業実施状況

29年度の事業内訳

サービス別	件数	参加者数 (新規含む)
アイデアの創出	1件(1社)	24名
テストフィールド ¹ の提供	5件(2社)	505名(1)
その他	1件(1社)	延べ700名
合計		

1 会員外(保育園児)109名を含む

事業の推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	1件	3件	7件



アイデアの創出(ワークショップ)
イメージ

8 . 松本ヘルス・ラボ

(5)【企業向け】企業向けサービスの実施例

お口の健康に関する検証事業

- ・ 歯周病やそれに伴う口臭など、お口のトラブルを予防する可能性があるタブレット食品の効果検証事業を実施。
- ・ ヘルス・ラボ会員に加え、市内企業10社225名の従業員がモニターとして参加（事業全体では276名が参加）
- ・ 研究機関：松本歯科大学



歯周チェックの様子

1、2歳児の感染予防の検証事業

- ・ 感染性胃腸炎やインフルエンザの予防の可能性がある食品の効果検証を、市内保育園児109名が参加して実施
- ・ 研究機関：信州大学

金芽米による腸内フローラの改善

- ・ 「金芽米」摂取による腸内フローラの改善について、パイロット試験として実施
- ・ 女性12名が参加し、1か月間毎日2食を摂取

